



野外活動プラン 海

②海岸の植物観察・ごみクラフト

テーマ

海岸の植物・ゴミについて学ぼう！

人数

20人

対象学年

小学生以上

実施時期

5月から7月の2日

実施時間

9:00~11:00×2日

最低経費

15,000円 / 2日間

場所

1日目：砂地の海岸 モデル地区：ドームなぎさ周辺、ビーチホールまがたま～海川河口
2日目：公民館等の工作室

必要なスタッフ数

スタッフ 3名程度。全体での移動を基本とする。スタッフは指導者①1名＋補助2名。

指導のねらい

- ・海浜植物の種類や特徴、陸生植物との違いを学ぶ機会を提供する。
- ・海岸ごみを拾い、アート作品を作ることで、ゴミの種類や量などを学ぶ機会を提供する。
- ・自然の大切さを学び、環境について考える心を育てる。

指導の流れ及び留意点

◆活動の流れ・内容

＜1日目＞

①集合前に事前用具準備

②参加者の人数・体調確認を行い、開会式・スタッフ紹介・スケジュール説明

※スケジュール説明で、1日目・2日目のそれぞれのねらい等を十分に話す。

③体験活動（植物観察、ゴミの回収）

※根の長さを確認するために、根を協力して掘る。

※砂浜の動物類も観察あるいは採集する。

※ゴミ回収は、美化活動ではなく、2日目のアート作品作りを念頭に置かせる。

☆作品によっては、かなりの量のものが必要になる場合も…

④活動の振り返り



ハマボウフウ



《 2 日目 》

- ①集合前に事前用具準備
- ②参加者の人数・体調確認を行い、開始式・スタッフ紹介・2日目のスケジュール説明
- ③創作活動（回収ゴミを材料に作品作り）
- ④活動の振り返り

◆留意点

- ・海の状態を大きく受ける活動であることを踏まえ、事前に現地を確認する。その際、トイレや天候急変の場合の避難場所を確認しておくこと。
- ・炎天下の活動となる場合、熱中症に注意し、予備の飲料水など準備しておきたい。
- ・体調不良者が出た場合の対処方法について事前に打ち合わせておく。
- ・天候が悪い場合は延期・中止をするなど安全確保について常に心掛けること。
悪天候での1日中止に備えて、ある程度ゴミを回収しておき、2日目に利用する。
- ・指導者が先頭、他のスタッフは基本的に最後尾につき、安全確保を行う。

必要な用具（物品例）

※★は必須物品

用品名		経費	内 容
1 日 目		講師謝礼	5,000 円
	★	移植ごて	借用
		(海浜)植物図鑑	借用 or 無し
	★	救急箱、ゴミ袋、トング等	借用
2 日 目	★	講師謝礼	5,000 円
	★	工作版、木工用ボンド、ホットボンドなどの工作用品	5,000 円

※借用した品が破損した場合、新たに購入又は修理が必要

参加者の持ち物

- 1日目：天候の良い砂浜でを前提とした服装（帽子は必須）、水筒、タオル、軍手
靴（サンダルは不可＝安全面）、ゴミ袋、トング（ゴミ拾い用）、救急用品
- 2日目：（基本的な工作用具をあらかじめ示して）自分の作品作りに、特別に必要な道具

外部指導者・事業相談

外部指導者：1日目・植物に詳しい方 2日目・美術工作関係の方
事業相談：糸魚川市生涯学習課

教科との関連

- 【理 科】 3年：身近な自然の観察、身近な生き物
6年：自然と人間
- 【社 会】 5年：国土の自然などの様子、環境をともに守る
- 【図 工】 1～6年：造形遊び